

登米市のできごと
おしらせします!



▲かわいらしい舞踊に、会場からは大きな拍手が送られました

東和で米谷ふるさと文化祭 見事な作品やステージを楽しむ

第7回米谷ふるさと文化祭が3月3日・4日の2日間、米谷公民館で開催されました。文化祭では、公民館を中心に活動しているサークルや保育所・小中学校・福祉施設などの皆さんが作成した作品が展示され、訪れた人々は作品を一つ一つじっくりと見て回っていました。また、4日にはステージ発表として、地域の皆さんによる舞踊やカラオケのほか、東和中学校生徒、はさま吹奏楽団による吹奏楽の演奏などが披露され、会場からはたくさんの拍手が送られていました。

佐沼地区コミュニティ祭り 地区住民が交流を深める

迫公民館の指定管理制度受託1周年を記念し、地域拠点としての活用促進、地域住民の親睦・交流を深めることを目的に、佐沼地区コミュニティ祭りが2月19日、迫公民館を会場に開催されました。当日は、芸能発表や小学生を対象にした工作体験、園児や小中学生の書道や絵画の作品展示などが行われ、子どもからお年寄りまで約700人が訪れました。また、昼食時には、婦人会の皆さんからはっと汁と餅の提供があり、玄関前では餅つきも披露されるなど、参加者や来館者は、終始楽しい時間を過ごしました。



▲大勢の人が参加し大盛況だった「工作体験カイト作り」コーナー

米岡小学校児童が社会福祉協議会に車イスを寄贈 福祉活動に役立てて!

米岡小学校のボランティア委員会の委員6人が2月23日、米山総合保健福祉センターを訪れ、登米市社会福祉協議会米山支所に車イス1台を寄贈しました。寄贈では、委員会の代表児童者から「社会福祉協議会の活動に役立ててください」と、畑山支所長へ車イスが手渡されました。この車イスは、平成15年から米岡小児童全員で行ってるアルミ缶やプルタブの回収活動によるもので、同小学校では、平成19年にも社会福祉協議会に回収活動による車イス1台を寄贈しています。



▲児童の思いが詰まった車イスが、社会福祉協議会へ贈られました



▲職員とともに、震災対策や火災予防のポイントなどをチェック

石越で春季一人暮らし高齢者世帯の防火診断 火の取り扱いは大丈夫?

春の全国火災予防運動に合わせ、一人暮らし高齢者世帯の火災を未然に防ごうと3月5日、石越町内の5世帯(新道区・駅前区)を対象に防火診断が実施されました。診断は、地区の民生委員児童委員と消防署員、東北電力(株)の職員が訪問し、緊急時の安全カードの確認や消火器、火災警報機の設置状況などを調査しました。また、今回の震災を踏まえ、家具や燃料タンクなどの転倒防止、非常用持出し袋の確認なども行われ、訪問先の皆さんは「大変参考になりました」と感謝の言葉を述べていました。



▲歌やダンスなど、とっても楽しいひな祭りになりました

豊里幼稚園でひな祭り誕生会 今日は楽しいひな祭り

女の子の健やかな成長を願い3月2日、豊里幼稚園で「ひな祭り誕生会」が開催されました。会では、お誕生日が近い男の子と女の子をお祝いするとともに、3・4・5歳児が作った可愛らしいひな人形を遊戯室に飾った後、「明かりをつけましょ、ぼんぼりに」とみんなで「うれしいひなまつり」を歌ったり、ダンスをしたりして、ひな祭りを祝いました。また、園児たちは「おひなさま、笑っているようでかわいいね」「着物の色がすてきだよ」など思い思いに感想を述べ、ひな祭りを楽しみました。

津山ヘルスアップ運動教室開催 体を動かして「健康維持」を

津山ふれあいセンターにおいて2月24日、保健活動推進員・食生活改善推進員や津山地区の住民が参加して「ヘルスアップ運動教室」が開催されました。教室では、健康運動指導士の先生の指導の下、筋力トレーニングやストレッチなどの実技を中心に、女性向けのエクササイズや正しいウォーキングフォーム、居間や台所など、日々の生活の場で気軽に出来るストレッチなどを実践しました。参加者は、相互に会話を楽しみながら体を動かし、日ごろの運動不足を解消していました。



▲会話と運動を楽しみながら、心身ともにリフレッシュ